



誰もが認め合い、支え合う、公正な社会の実現——

第4回ジェンダー平等学習会に参加しよう!!

とき 2026年6月10日(水) 13:00~
ところ 福島市仲間町「ラコパふくしま」5階 会議室
講演 アンコンシャス・バイアスを知ろう! 気づこう!
~ひとりひとりの可能性が広がる社会をめざして~
講師 おおた ひろこ
太田 博子 氏
一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 理事

福島県退職者連合では、本年度定期総会において、「ジェンダー平等学習会」を今年度も継続し開催することを確認するとともに、「ジェンダー平等委員会」を設置し準備を進めてきました。

これまで毎年3回学習会を積み上げ継続したことによって、多くの退職者の皆さんにこの取り組みの意義が浸透してきたものと確信しています。

私たち世代こそが、「ジェンダー平等」や「多様性推進」の意義を理解しながら次の世代に引き継いでいきましょう。

各組織・各地域の退職者が声かけあって、多くの皆さんで学習会を成功させましょう!!



おねがい

「ラコパふくしま」の労金駐車場には絶対に駐車しないでください。相乗り参加努力の上で、西側駐車場及び近隣のコインパーキング利用をよろしくお願いします。

ここで一息

先日、四歳の孫を連れて桜満開の近所の神社までウォーキングしてきました。他の人がお賽銭をあげるのを見て「やってみたい」という孫に小銭を渡しました。

なぜか?お金を入れた後、賽銭箱の下を見ながら不思議そうにしていました。どうやら「ガチャ」のハンドルを探していたようです。

アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)について

アンコンシャス・バイアスとは、何かを見たり、聞いたりしたとき等に「無意識にこうだと思い込むこと」を指し、日常にあふれていて、誰にでもありうるものです。多くの職場等においても採用・評価・配置などの場面で、公平性や多様性を損なう要因の1つとして近年重視されています。

私たち世代において、よく何でも英語・ヨコ文字で話すコメンテーターや風潮がハナにつきませんか?しかし「ジェンダー平等」「アンコンシャス・バイアス」はちょっと違います。社会の仕組みの上に文化や言語が構成される中で、近代までの日本の歴史にはこれらを表す言葉がありませんでした。この運動が深まり、ひとりひとりの可能性が広がる社会に繋がっていくのではないのでしょうか。